

INFORMATION

No.2021.26
2021年11月

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

■ 実施日 2021年12月6日(月) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
3070	SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) IgG N 5F625-1431-023-052	血清 0.5	① 真空 採血管	冷蔵 (22日)	3~5	-	CLEIA	1.0未満 陰性(→) (AU/mL)	不 不活化(非動化)検体では 検査値に影響を及ぼす場 合がありますので避けて ください。 SARS-CoV-2 ノクレ オカプシド(N)タンパク 質に対するIgGを測定す る定量検査です。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

● SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）IgG N

ヌクレオカプシド蛋白質に対するIgG抗体を測定する定量検査です。

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）は、スパイク（S）、エンベロープ（E）、メンブレン（M）、ヌクレオカプシド（N）の4種類の構造タンパク質で構成されています。Nタンパク質は、RNA複製、ウイルス粒子の放出などの機能を有し、ウイルスの増殖において重要な役割を果たしています。

Nタンパク質に対するIgG抗体は、SARS-CoV-2に感染することで産生されるため、感染履歴を確認できることが示唆されています。一方、Sタンパク質特異的に免疫反応を誘発するよう設計されているSARS-CoV-2ワクチンを接種した際には、Nタンパク質に対するIgG抗体は産生されません。両者を組み合わせて測定することで、自然感染による抗体獲得およびワクチン接種による抗体獲得状況の把握など、疫学調査における活用が期待されています。

本検査は、富士レリオ社の研究用試薬「SARS-CoV-2 N-IgG測定試薬（IB）」を用い、検体中のSARS-CoV-2 Nタンパク質に対するIgG抗体を定量的に測定する検査であり、定量値と判定結果をご報告いたします。

▼疾患との関連

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

▼関連する主な検査項目

SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）IgG S

▼検査要項

検査項目名	SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）IgG N		
項目コード	3070		
検体量	血清 0.5 mL		
容器	① 真空採血管		
保存方法	冷蔵保存してください		
所要日数	3～5日		
検査方法	CLEIA		
結果項目コード 検査項目名 基準値（単位）	3071	SARS-CoV-2 IgG N	1.0未満（AU/mL）
	3072	判定	陰性
報告範囲（単位）	1.0未満、1.0～99900000（AU/mL）		
桁数	有効3桁、整数8桁、小数1桁		
検査実施料	—		
判断料	—		
備考	不 不活化（非動化）検体では検査値に影響を及ぼす場合がありますので避けてください。 SARS-CoV-2ヌクレオカプシド（N）タンパク質に対するIgGを測定する定量検査です。		

●留意事項

- 1) 富士レリオ社の研究用試薬「SARS-CoV-2 N-IgG測定試薬（IB）」を用いた研究検査項目です。
- 2) 研究検査項目のため、診断目的に使用することはできません。